



発行 新川中原住民協議会
企画・編集 住民協議会広報部
発行責任者 会長 井上利明
コミュニティセンター
三鷹市新川1-11-1
TEL0422(49)6568~9



未 1991

羊頭像 イラン 紀元前6~5世紀 中近東文化センター展示品
市内大沢3-10-31 吉祥寺, 三鷹, 武蔵境からバスで西野下車
祥印 北京萃文閣

新春を寿ぐ

葉牡丹句会 清泉選

晩学の夢や書初め筆太に
訪う声に髪なでつける初鏡
人気なき校舎に初日はしいまま
すれちがう鬢の香流る初詣
野水仙岩打つ浪のとどきけり
ねんごろに朱の椀拭う初厨
二日はや夜更けの独語ポスト迄

白ページ未知へ夢はず初日記

履きなれぬ下駄の緒固し初詣
夫婦岩綱真新し初日かな

紫陽花グループ

初春や老樹の如く生きる日日
忘れ得ぬ人ばかりなり初便り
娘の晴着揚を下ろして初詣
初雪や静かに傘の重さかな

初鏡背伸びする娘の髪飾り

初春や荒野を走る風の詩
水仙の匂ふ岬の沖はるかかすみ
水切りをいくたびかせし白菊の
丈低くなり七草迎ふ

紫草短歌会

みりのりゆくフウセンカズラに遅
速ありさ緑の菟褐いろの菘
健やかに初春迎うる幸せに詣で
る社賑しいたり

井上会長の青年時代 素人演芸会で吉良の仁吉

会長の新年ご挨拶も型にはまらず、住民読者に親しみがもてるものをと注文、昨年は丸池、仙川の想い出として、子ども時代の遊び友達と素裸で川に飛び込み、男のシンボルを負傷した腕白ぶりを書いていただいたが、どうも現在の会長のイメージに重ならない。

井上 利明氏
大正15年2月19日生まれ。
血液型はAB型。64歳。
昭和11年—小学五年生。
昭和21年新川本町青年会創立。
昭和24年新川本町青年会会長。
昭和25年新川本町青年会副団長。
26年結婚につき退会。

AB型 知的で、合理的な精神の持ち主。自己主張せず他人とうまく合わせて行く人あたりのよさを持っているので、何か頼まれると、イヤと言えない性格です。

定刻の午後一時ジャスト、几帳面な会長は四十五年前の日記と新川青年会の機関紙「郷友」創刊号を持参、品の良い微笑を浮かべコミセンの応接室に入ってきた。

五月五日は午前中が運動会で午後は休み、お小遣いを二十銭貰い、十銭で駄菓子を買って、当時吉祥寺で唯一の映画館、井の頭会館に友達と一緒に歩いて行った。

よほど面白かったのかもしれない。もう少し、もう少しと見ているうちに九時近くになってしまふ。映画館を出て急ぎ足で井の頭通りを歩いていると、丁度新川に行くバスが来た。友達は「バスで帰ろう」と飛び乗った。「バス運賃を持って無い」と一瞬ためらった利明少年の前で扉は締め、バスは走り去ってしまった。

現在のように外灯はなく、井の頭公園通りは真っ暗闇。怖い、走る。やっと万助橋。まだ狐久保だ。狐が出るかも……。「今思い出しても、あの時ほど恐怖、後悔、淋しさの入り混ざった気持ちを味わったことはありません。」

友達とバスに乗り合わせた中仙川の子ども達二、三人が心配して、新川バス停で待っていてくれました。友達はバス賃を払うつもりで、利明君が後から乗ったものと思っていたそうです。「温厚な親父に、あの時ばかりは、ひどく怒られました。」

映画に心奪われ夜遅くなってしまった後悔。バス賃が無いから乗らないという少年の心情。山本有三郎の近くを、路傍の石につまづき、涙をこらえて急ぎ歩く利明少年の姿が浮かぶ。映画好きは今も続く。夜九時

からのテレビ映画劇場が楽しみという会長。なにしろ終戦の半月後の九月一日、新宿に映画を見た。

「お宮(勝測神社)ではよく催しをしました。元旦の朝九時から青年会の総会。正午から新年会(写真)をやりました。」
昭和二十一年八月三日。青年会主催の「増産慰安映画会」が勝測神社で行われた。産業部の部長が井上青年。東宝撮影所に役員石坂氏の知人がいたのでフィルムを借用に行った。「よく停電したので覚えていません。手違いでフィルムが届かずという失敗もありました。」

映画にまつわる失敗は、少年時代を思い出すのでしょうか、会長、にが笑い……。

演劇に論文に 文芸青年躍如たり

十月九日。祭典余興として、「素人演芸会」。井上青年は、吉良の仁吉(写真)を。が、決して低俗なものではなかった。それは、前記「郷友」に掲載された、地方に於ける素人演劇の在り方、井上利明。なる六百字程の小論文からも明らかである。

そこでは先づ現在の地方演劇の状況を説き、一部ではあるが田舎回りの良からぬ芝居の影響を受け、農繁期の深夜まで浮かれ遊ぶ青年のいることを憂慮。感化を受けやすい青少年たちに悪影響を及ぼさぬよう、脚本についても十分に検討を重ね、明朗健全で食糧増産への活力を養うものとすべき。としている。

「生意気なことを書いて……」とはにかんでおられたが、これとは別に擬人法で執筆掲載された



戦に負けた動物がある。これこそ現在の会長のイメージに結びつくものと思われるので、そのあらすじと最後の数行をご紹介します。

昔ある山に大勢の動物たちが住んでいた。隣の山と戦争を始めたが戦死者が続出、全山焦土と化すが指導者は最後に必ず勝つと動物たちを瞞す。が遂に無条件降伏。

動物たちは平和な新山再建を誓い、民主的に新委員を選ぶことにしたが、口のうまい化かすことの上手な狸と狐を選んでしまふ。やがて私服を肥やすことだけを考える世となり、素朴であった動物たちの心もすさんでしまふ。しかし、動物たちは……

(これより原文のまま)
自分達の事は自分達で行い、他の者に委して置いては駄目だと言う事に気が付いたので。でも此の動物達の住んで居る山が、前の様に平和で住み良い処になるのは一体いつでしょう……。(村松 記)

休館日のお知らせ

- 1月7日(月) 定例
- 14日(月) 定例
- 16日(水) 振替
- 21日(月) 定例
- 28日(月) 定例
- 2月4日(月) 定例
- 12日(水) 振替
- 13日(木) 振替



今日からやりましょう 自分のために

私は羊年で、今年で六十歳、トリムに入会して、五年目になります。続けて一年くらいから贅肉が取れ、何とか自己満足出来るようになりました。トリム体操は、ラジオ体操から始まり、早足で歩いたり走ったりを十分間して、フォークダンスで終わりという、誰でも出来る体操です。

先生始め、会長や役員の方々が、親切なこともあり、七十歳から上の方たちも、楽しく続けていられます。初詣や新年会、日帰り旅行に一泊旅行と、楽しい行事もあります。益々高齢化しています。自分の事は自分でやり、シャキッと背筋を伸ばして歩けるように、誰の為でもない自分の為です。皆様も今日から、体操をやってみませんか。

新川トリム 山家 英子
詩吟紫陽花の会

初代家元は発声練習で声を潤らすこと千回、声が出る様になる迄十年かかったとか。私達は多くて週一回の練習ですから自由に出る様になるには程遠いはず。何しろお腹から大きな声を出すのですから勇気がいられますが、詩吟との出逢いで知らなかった自分の声を発見。素晴らしい詩に出逢い、作者の人生にふれ、大きな声を出して汗をかいて、恥もかいて……、楽しい時間を過ごしています。

講師は神風流総元代範、石井神休先生です。連絡先 畑 電話〇三―三三〇八一―五八九一

トリム体操をはじめ 私がトリム体操に入会するようになったのは、緑ヶ丘婦人会の会長さんである久保さんに誘われたのが始まりでした。入会して一年過ぎていませんが、体操のある日が楽しみの一つになりました。

現在は家庭の電化も進んで家事の時間も少なくなったおかげでボランティア活動や、趣味に打ち込むことも出来るようになりました。このように中広く豊かな人生を生きていくには、何と云っても健康でなければなりません。体操を始めた事はその基になります。

自主グループの 楽しさと抱負を語る

歳女(ひつじ年生れ)のみなさん

さくら会(カラオケ)と私

さくら会は、肉体系美人が多くその身体から発する歌声は、美声である。それに引替え私は、背が高く骨体系と低音と悪声の魅力の為、高音部分が苦しいのだ。

でも、先生始め全員が慰め労わり励ましてくれるので何とか練習に参加している。桜の満開時の様に、優しく朗らかな人達で、練習中と練習後のお茶飲み時の楽しい事。その時間が一番好きな私である。

そんな私でも人前で歌える様に指導して下さい、コミセン祭りや神社大祭に出演させてもらい、先生や皆様に感謝の雨でも、下手な私がいる為に、他の人が目立つし、先生の指導力アップの一助に役立っているのでは……。残り少ない人生を楽しんでまいりませう。

さくら会 河野伊代子

り、更に素晴らしい人生を継続できる源泉となるように思えます。だから私はずっと続けて行きたいと思えますし、又、友人にも勧めたい仲間が増える事を望んでいます。

今年も羊年です。平和を愛する羊のように、地球全体が平和であることを願ってペンを置きます。三鷹トリムクラブ 阿部美智子

五中PTA舞踊部 五中PTA舞踊部の舞踊部としてコミュニティセンターを拠点に活動を始めて五年が経ちました。この間、コミセン祭り、鷹五祭、それに五中の周年行事に参加しました。発足当初四、五人で細々と始まった舞踊部でしたが、今では十名に増えました。

ソーシャルダンス カトレア会

コミュニティセンター創立以来、私達の会も早くも八年目を迎えました。お陰様で小規模ながら中味の大変濃い会に成長してまいりました。年二回行われますチャリティパーティーも、会員皆が少しでも福祉活動のお手伝いをお願い、今年で十六回目が行われました。毎回一〇〇人近いダンス愛好者の方々に、心良く参加していただいております。

これからは会員一同技術の向上を計り、より大勢の方々とダンスを通じて、お友達とのふれあいを広げて行きたいと思えます。ファミリー的な温かさのあるカトレア会と、ダンスの魅力に私は、すっかり虜になってしまいました。

カトレア会 藤岡 邑子

お子さんが卒業されてもOBとして活動を続けている人もいます。話題も豊富で学校のこと、日常のことなど情報交換の場ともなっています。

普通、日本舞踊はお金のかかるものと見られがちですが、PTA活動の一つというところもあり、地道に行っています。初めて自分で着物を着る方や、初めて踊る習われる方が、いつでも安心して入って頂けるようなサークルにと心掛け、一人でも多くの方に親しんで頂けるような活動にしていきたいと思っています。

五中PTA舞踊部 白澤玲子



土と火と人との 出会い

窯の正面にあいた小さな穴から覗く炎の色が赤からオレンジに輝きを増して、温度計を差込むともう千二百度。やがて火を止め、冷却を待つ。いよいよ窯出し。わくわくする瞬間だ。

ひとつづつ、金ばさみで取出される作品はまだ百度以上。手を触ればやけどをしそうだ。「まあ、すてきな色」「渋いわねえ」。お互いの作品を鑑賞し合って和気あいあい。

手びねりながら、土とのふれ合い、そして仲間とのふれあいを通じて完成した自前の陶芸作品は何とも言えずいいおしい。「次回は何を作りますか」「来年のえとの羊がいいわ」。



共にたのしく生きる

此のセンターが出来て直ぐに、中原さつき会が生まれました。元大場会の仲間と民謡を愛する地元の方々そして民謡は、はじめてという方、私は地元出身ではないので元の仲間以外は、はじめてでした。

それが、なんと民謡を唱っている間に皆楽しい仲間になり、私は木曜日が来るのが待ち遠しいです。仲間うちに三味線尺八、太鼓の名手がいて、こんなに恵まれた会はないと思います。新しい歌が入った時など、気がつくとき汗だくになってます。「ストレスなんてふっとばせ」です。又、毎年バス旅行をいたしますが、その賑やかさは凄いです。

唄を通して良き人間性をのび合いたいと思います。民謡には年齢はないと思います。新人来たれ！ 中原さつき会 國中トシエ

先生や仲間との楽しいやりとり 私たち陶楽会のひとときです。新川中原陶楽会 田中登志子

葉ボタン植栽

12月6日、センター・青少年広場周辺に葉ボタンを植栽しました。ご観賞ください。(環境部)

環境問題懇談会

平成二年十一月八日(日)、大沢コミュニティセンターに於いて各任協環境関係者の懇談会が開かれました。(午前十時三十分～午後三時)

午前中市職員より調布基地跡地の利用計画案についての説明がありました。

午後一時より懇談会。各住協より現在抱えている問題点ならびに活動状況を報告。

犬の糞・空き缶の投げ捨て、バス停周辺のごみ、道路に放置される粗大ごみなどは共通した悩みとして、また、大沢住協より集団回収、東部住協より牛乳パックの回収などそれぞれ成果を発表。新中住協ではごみ減量運動の一環として焼却場の見学実施など現況を報告。

最後に市内一斉清掃の復活とごみ減量にさらに努力することを誓い閉会。

「ごみは正しく分別して出しましょう」(環境部会)

一ロメモ 餅 餅といえば正月を連想し、正月といえは餅を思うほど、餅と正月との関係は深い。

餅は粟・稗・きび・栃などでもつくられるが、米がもっとも主要な材料であり、神にそなえる餅は、真っ白な米の餅でなければならぬ。

餅はいろいろな形に作りあげられるが、いちばん大切なのは神に供える大きな丸い鏡餅である。この鏡餅は正月十一日に神棚からおろして切って食べる。これを鏡開きというが、もとは織田・豊臣時代からの武家のしきたりで、当初は二十日であったが、江戸時代から十一日の行事となった。今日では柔剣道の道場などで盛大に行われるが、一般家庭でも鏡餅を切り割ってしる粉などで祝う所が多い。

(日)

●靴・スポーツ用品の店
カインド
電話 0422-46-2844
小中学校上履体育着販売店 (司レストラン前)

きそば・中華そば
蔵乃家蕎麦店
☎043(46)2926

和洋酒・食料品
つるや酒店
☎043(46)2115

寿司処 出前迅速
中はら 新川青少年広場前
三鷹市中原二丁目一の二十一
電話042(2)(49)三五〇四

米穀・食料品
海老沢米店
☎043(46)1501

各種ガス器具
●プロパンガス●風呂●湯沸器
●冷暖房クーラー
各種家電製品
●ビデオ●カラーTV●冷蔵庫
★プロパンガス・都市ガス併用配管工事
アサヒ物産株式会社
☎0422-48-2611

◆室内装飾一式
藤村表具店
三鷹市中原二丁目二六
☎(043)一六五五

将来への夢を託す 読んで楽しい十周年記念誌めざす

新川中原地区にコミュニティセンターが建設され、住民協議会が正式に活動を開始して来年の四月には十年になる。十周年は、やはりひとつの大きな節目であるには違いない。ただ、大きな節目であるからこそ、どのような気持ちで十周年を迎えるのが問われることにもなるのだろう。

現在、新川中原住民協議会で「十周年記念誌」の編集作業を進めている。編集委員会では「誰のための記念誌か?」「何のための「記念誌」なのか?」「どうしたら読んで楽しい「記念誌」になるか?」といった議論を重ねながら内容を煮詰めるという手順を踏んできた。

このような問いに答えるためには「記念誌」をつくるにあたって、この十年間に住民協議会が歩んできた道筋や地域の状況を分析することから始めるのが肝要だろう。

無関心でもしかたがない?

新川中原地域の住民とコミセン・住民協議会との関係を考えてみると、ひとつの住民のタイプはコミセンがこの地域に存在すること、住民協議会という地域組織が活動していることも全く知らない人達である。住民協議会が地域に対するアピールに欠けていたという反省はあるか

新春の好日、新中音頭小委員長長井上尋之氏宅に広報部長が訪ねて、募集についてのインタビューをした。

【◎小委員長——広報部長】

新年おめでとうございます。お寛ぎのところ早速ですが新中音頭の募集は大層良い企画だと思えますが、その後の感触はいかがでしょう?

◎ご存知の通り10月15日「ふれあい」で発表し、11月18日付の「広報みたく」にも募集のことが掲載されたので、住民の皆様には十分お判りになったことと

思います。締切日が4月30日と四カ月もまだ余裕があるのに、既に事務所に応募作品が寄せられてい

もれない。コミセンの魅力をもっと訴えかけてもいいかもしれない。しかし、「いやだ」というものを無理やり引きずり出すことは「自由な参加」というコミュニティの原則に反する。

「吹かして強引にコート」を脱がせてみようとするよりも、やさしい太陽の暖かさで自然とコートを脱いでしまおうように、コミセンは楽しいところ、住民協議会の活動が自分たちの利益にも結びつくのだという、自然な了解のもとに「コミセンについてみたい」と感じてもらえるようにすることが大切だろう。

誤解が誤解を招く?

次のタイプは、コミセンや住民協議会に対する妙な誤解をもった人達だ。「コミセンは一部の限られた利用者に独占されている」とか、「住民協議会は地域のボスのような人が勝手に活動しているだけだ」という批判を

ころです。

趣旨やその他は応募規定にシッカリ書いてあるので、判るのですが、私は作詞・作曲についてズブの素人なので、若干教えて頂きたいのですが、作詞は七五調とか何かキマリはあるのでしょうか?

新中音頭小委員長にきく 作曲は五線譜でなくてよい

◎七五調は我々日本人にとって、歌い易いのですが、そうでなく新しい感覚の、若い人に向いた歌詞も期待してしますので、自由に創ってよいのです。

オタマジャクシを知らないのですか?

持つ人は意外に多い。コミセンの利用者が多いから、部屋の利用を突然申し込んでも利用できる

「真に民主的な運営がされているのか、反省してみなければならぬ」とは多い。しかし、住民協議会の委員に言わせれば、印象やうわさだけでいいがかりをつけられてはたまらないということになる。もっと真実の住民協議会の姿を見て欲しいと言いたくなる。住民協議会が独善に

もったこの町を知りたい!

世の中には「知っているようで知らないこと」というのは多いが、「自分の住んでいる町」というのも「知っているようで知らないこと」のように思う。今では住宅が建っているが、二

◎作曲は五線譜で書かなくて結構です。

三味線をおやりになる方だったらチンドンシャンと口三味線の音譜で良いし、録音テープでも良いのです。作詞・作曲・振り付けと一貫して創りたいという方も、

おられると思いますが? ◎今募集しているのは作詞と作曲ですが、三つ一緒に応募されても構いません。振り付けは線画でもビデオテープでも結構です。

— そういうことで素人の

十年ぐらい前には牧場だったところとか、仙川の流域には菓草園が広がっていたとか、昭和三十年代から四十年代にかけて激変した新川中原地区には、今からは想像もつかないような「歴史」がある。また、普段は目につかないような隠れた名所というのも地域の中にあるらしい。

「記念誌」がめざすところ

十年の節目に、「十周年記念誌」に十年にわたる「住民協議会の歩み」を残しておくことも大切である。しかし、逆に住民協議会が、それこそ「十年一日のごとく」にこれまでの歩みを踏襲すればよいというものでもありません。「住民協議会の歩み」は、けっして住民協議会を誉め賛えるためにあるのではないはず。よりよい住民協議会をつくるべく、よりよい反省材料として位置づけられるものと考えたい。そして、これをもとにして将来への夢を託すことができると

思う。

こうした姿勢を貫くことによつて、無関心な人達にも、少しずつではあるが、関心をもってもらえるであろうし、住民協議会委員の努力を評価してもらえ

私でも何か一つ位は、応募出来るような気がします。

◎昨年末の中東の人質問題、暮の繁忙等落付かなかったのですがお正月になって、皆様ユッタリとした新しい気分分、新川中原住区のことを想い考えられて、是非この機会に論文・作文と新中音頭の構想を練って、ドシドシ応募して戴きたいと思

引き続きPRに努めるつもりです。— 沢山の応募があるといいですね。

◎え、多数の作品が集まって立派な新中音頭を披露出来るものと思

情報をご覧ください! 記念誌小委員会の木など、どんなことでも結構です。情報をお持ちの方、お知らせいただけませんでしょうか。 「わが町百選」とまではい

恒例となった文化部の「江戸を歩く」催しは、十一月七日、深まりゆく秋の好日のなか、三十名の方々と共に音羽の護国寺から神田川沿いに雑司ヶ谷の鬼子母神まで、江戸の名残りの周辺を探り歩いた。九時三十分、仙川を出発、電車を乗り継ぎ護国寺へ——ここは一六八一年、五代將軍綱吉が生母桂昌院の要請で建立、寺領三〇〇石にて歴代將軍の信仰が厚かったという本堂および月光殿は現在、国の重要文化財。現在の音羽通りはその門前町として繁昌した。 鯉口のこだます 伽藍小六月 清泉

教養「東京のなかの江戸」を歩く

この音羽通りを抜けると、江戸川橋。これより神田川沿いに上ると、江戸市中に給水した取水口跡も見られ「産湯は水道の江戸ッ子さ」の分岐点だ。 さらに上ると関口芭蕉庵の門前に出る。松尾芭蕉が江戸に出た当初、上水の掘削工事、水役人として、深川に移るまでの四年ほどを過ごした場所だ。 像が残る。留守番の方から案内と説明を聞き往時を偲ぶ。なお、広重の江戸百景の錦絵にも残る早稲田の田圃と椿山、そして富

つして順調に作業が進んでいるわけではない。意見を交換しあひ、知恵を出し合いながら、あと一年余りの完成をめざしている。 いま、これを読んでいるみなさんのお宅にも取材などでお邪魔することがあることだろう。どうか、その際にはご協力をお願いいたします。

ここまでは来ると雑司ヶ谷の鬼子母神はもうすぐで、宿坂道(鎌倉街道)を登り目白通りを横切ると、門前町の形を残す参道となる。この鬼子母神の鬼には角がない。鬼であり、仏の化身とか、都の文化財である本堂は一六六六年建立、また境内の茶店は一七八〇年以後のお店で昔の駄菓子屋造りも懐かしい。 今日探訪はここまでとし、明治通りを渡って目白通りを学習院の塀に沿って行けば、JRの目白駅まで十五分だ。

とんかつ お食事の店 とん忠

宴会場有り 25名様
三鷹市新川1-11-14
TEL 45-4788

内職者募集

袋物縫製 坂田
TEL 648-6220

フラメンコ ギター教室

指導・伊藤シゲル
TEL 343-1012

早見

中原4-25-8
TEL 643-1012

車検

TEL 47-7768

増改築修理

TEL 31-1076

当社スタッフにおまかせ下さい

TEL 47-7768

1~2月の行事のご案内……新川中原コミュニティセンターへどうぞ!

行事名	内容	日時	対象	募集人員	申込方法	費用及び持参するもの等
厚	小中学生・女性による囲碁将棋の集い	1月20日(日)午後1時~3時	小中生・女性	自由	当日おいで下さい	無料
生	栄養料理教室	1月23日(水)午前10時~ 2月20日(水)午前10時~	一般	22名	毎月1日よりセンター窓口へ	材料費 500円 エプロン、筆記用具持参
部	保健栄養相談	1月25日(金)午後1時30分~3時 2月22日(金)午後1時30分~3時	一般	自由	当日おいで下さい	無料
会	子供映画会	1月26日(土)午後2時~	幼児小学生	自由	当日おいで下さい	無料
文化部会	音楽鑑賞会	2月17日(日)1時30分~3時	一般	100名	2月1日(金)センター窓口電話可	無料 視聴覚室

五中隣りの焼却場見学

ごみ減量を痛感する

ごみの量も今や、大量生産、使い捨て時代となり、質的にも多様化し、年々増大していくばかりで、その処理問題がますます深刻化し、毎日のように騒がれているのが現状です。

そこで、自分たちの出したごみがどのように処理されているのだろうか、十一月二十二日地域の皆さんと第一処理場(五中隣)を見学いたしました。

この処理場は最新技術を集め非常に処理能力の高い、しかも衛生的な処理体制が確立しており、非常に優れた施設であります。いくらか優秀な施設とはいえず、環境部会

身障者・高齢者・小学生の囲碁将棋大会

去る11月11日と25日の両日、恒例の第9回囲碁将棋大会を開催しました。

今回からは従来の身障者・高齢者の方々に加え、世代交流のイミアイも込めて、小中学生のお友達にも対象枠を拡げてみました。

- 囲碁 優勝 田中 昇様
準優勝 細谷 芳雄様
三位 三輪 典和様
四位 田中 裕義様
五位 及川 康一様
準優勝 多田 一二三様
三位 細谷 芳雄様
四位 新井 忠治様

生憎、子どもの参加者は極く少数でしたが、次回も引き続き大会に臨んでいただける様な雰囲気づくりをめざし「集い」を企画しました。(行事欄参照)

これから覚えようとする方、棋力を更に向上させようと思の方は奮ってご応募下さい。

当日の入賞者の方々をご紹介します。

音楽鑑賞会演奏者紹介

尾花輝代充 おばなきよみつ
一九五〇年生まれ 中原在住
東京芸大在学中 文化放送賞
七五年度都市交響楽団コンサートマスター、八三年八月読売日本交響楽団コンサートマスター、ソリスト、室内楽奏者として活躍、NHKFMにも出演。



尚、これはお願いですがコミュニティセンター利用の囲碁将棋人口が漸増しております。ご寄贈頂ける様な盤・碁石・駒などの用品がございましたら事務局(49-6568)宛ご一報下さると幸いです。

厚生部会

生活用品活用市 1月27日(日)

皆様の家庭で不使用のまま眠っている品物の有効利用を図る為、生活用品活用市を次の通り開催します。今回もみたく共同作業所のリサイクル自転車・ミシンの手作り衣類などのコーナーも予定しております。あわせてご利用下さい。

- ◎日時 1月27日(日) 正午~午後3時
- ◎会場 コミュニティセンター 1 体育館
- ◎出品受付 1月24日(木)25日(金) 午後1時半~3時半
- ◎取扱い品目 衣類(新品または同様)・雑貨・手芸品・食料品・酒類・電気器具
- ◎取扱わないもの タバコ、医薬品、合成洗剤、書籍、特に高価なものなど。
- ◎精算日 1月30日(日)午後1時~3時
- ◎問い合わせ センター事務局 TEL 49-6568

男性料理教室 極めて熱心で 優秀でした

昨12月5日第3回男性料理教室を開催しました。

参加者は16名、今回はお雑煮、いかの松笠焼き、密柑羹などのお正月料理に挑戦してみました。

講師の岡島先生の説明に耳を傾け、一つ一つ丁寧に調理に取組みました。

感想会では「毎月あるといいなア」「せめて三月に一度は」との意見も出て、係の者もやりがいがあったと素直に喜びました。

先生も「この人達を大切にしていきたい」と云われた時、自

手作り品 いっぱいの
たのしい お店
じゅあん
30m道路ラオックス向
電話0422-34-1770
手作り作品募集

主グループへの拡がりも含め、是非、この催しを継続したいと思いました。

第五回つくしんぼ劇場
「怪じゅうが」
町にやってきました」
子どもから大人まで観て、楽しい人形劇——人形劇ブーラの公演「怪じゅうが、町にやってきました」においで下さい。

場所 三鷹市公会堂
日時 2月10日(日)
午前の部10時30分開演
午後の部14時0分開演
入場料 前売り 千五百円
(大人子ども均一料金)
当日 千八百円
申し込み つくしんぼ保育園 すぎなの会
☎〇三三三三〇八—三五〇七

仲間づくろい
・平家物語を読む会
中世古典の最高峰とされ、又、軍記物の白眉と言われる平家物語を第一歩からご一緒におよみになります。

毎月二回 コミュニティセンター1内 主に水曜日
午前10時より十二時まで
新川一—九一四 三宅梅子
☎〇三三三三〇〇—一四五—
寄付のお礼(追加)
昨年、十月二十一日行われました第九回コミュニティ運動会におきまして、左記の方から、寄付品がありました。ご報告と共にお礼申し上げます。
アサヒ物産株式会社様

グルッペ
中有機野菜 無農薬野菜
中無添加自然食品自入専
中自然療法 アドバイス
●毎月26日特売日、休日の時は27日
●中仙川通り高速西
☎49-7225
【配達いたします】

東京都三鷹市新川三丁目七番十七号
株式会社
三田共立鍍金工業所
電話(〇四二)四四一四六七〇番
神田 昌 洸

照明の美鷹 **mei no tani**
燈火器の昔のものを展示しました。
皆様の御参考になれば幸いです。
掛軸の古美術品も展示してあります。

中原第一都営前(高速下) ☎
スーパーマコト
☎0422-49-1688
三鷹市中原4-17-21
■定休日：第一、第三月曜日
■営業時間：午前10:00~午後8:00

クスリ・化粧品・健康食品・DPE・タバコ
まごころで 奉仕する店 **イナギ薬品**
美津津・アシックス・アティダス・プーマ・ナイキ
有いなぎスポーツ
三鷹市新川4-9-7 (新川公園南口)
☎0422-44-0707

生徒募集中
〈途中入会可能・随時受付〉
DUNLOP
ダンロップ
テニススクール新川
レンタルコート
どなたでもご利用できます
三鷹市新川15-15-3 ☎0422-47-1329